

10/18 (土)
於 きゅりあん (大井町駅前)

講演会 「わが想ひ届かねど」

— 吉田富三 国語審議会に挑む —

講師 真田 秀男
(吉田富三記念館館長)



福島県石川郡浅川町大字袖山字森下 287
水郡線 磐城浅川駅より車で 5 分・徒歩 20 分
開館時間 9:00 ~ 16:30 (最終入館 16:00)
月曜、第二・第四日曜休館
(祝日と重なる場合は開館し翌平日休館)
<http://www.tomizo.or.jp>



吉田富三記念館にも
行ってみませんか?

詩、書、絵画等も展示



企画展も時々開催



吉田肉腫発見の背景を解説



第百十六回国語講演会

令和七年十月十八日（土）
於 きゅりあん（大井町駅前）
五階 第一講習室

■講演会・茶話会 午後一時半～四時半

演題 「わが想ひ届かねど

—吉田富三

国語審議会に挑む—」

講師 真田 秀男

（吉田富三記念館館長）

主催 国語問題協議会

■会費

講演会 二、〇〇〇円

茶話会 一、〇〇〇円

（郵便振替又は当日払）

○非会員の方も歓迎致します。

ご友人・ご知人も是非一緒に！

○参加人数を左記へ事前に御知らせ

いただけると、座席数・配布資料の

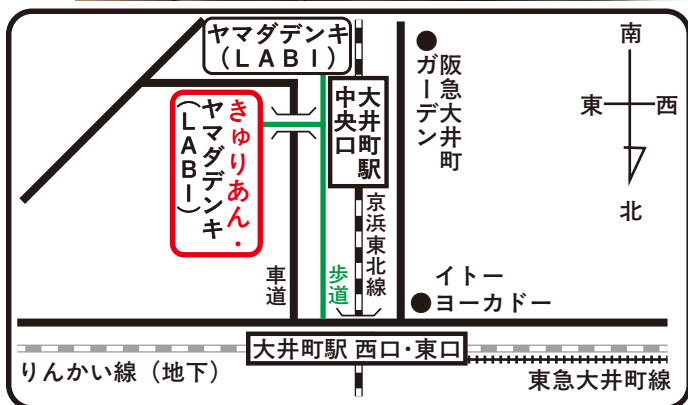
部数を確保する上で大変助かります

ので、よろしければご協力下さい。

参加申込・お問合せは……

✉ chair@kokugomondaikyo.net

🌐 <https://kokugomondaikyo.net>



きゅりあん（品川区立総合区民会館）

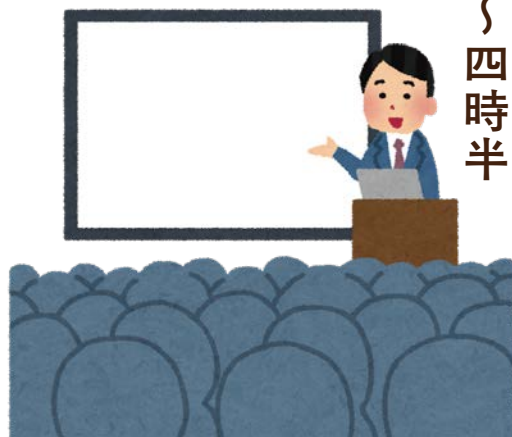
5階 第1講習室

〔JR・りんかい線・東急 大井町駅近く〕

※ヤマダデンキ（LABI）と同じ建物です



Google Map



住所

氏名

☐講演会（2,000 円） ☐茶話会（1,000 円）

※当日払の方は上に御記入、又は御名刺を受附に御渡し下さい [令和七年秋の国語講演会]

■吉田富三とは？

明治三十六（一九〇三）年、福島県石川郡浅川村（現・浅川町）生まれ。東京帝国大学医学部卒。昭和十八（一九四三）年、長崎医科大学にて、他の動物へと容易に移植可能な「**吉田肉腫**」を発見し、癌研究や治療法開発の飛躍的進歩に貢献。昭和三十四（一九五九）年、文化勲章受章。

医学の分野で功績を残した一方、詩、書、絵画など芸術的才能もあった。昭和三十六（一九六一）年、日本の公的な国語表記を決める「国語審議会」の委員に選ばれた。半ば死文化しつつあったものの存続中であつた、将来的な漢字廃止の方針（明治三十五（一九〇二）年、「国語調査委員会」による）を正式に撤回すべく、「国語は、漢字仮名交りを以て、その表記の正則とする」と宣言する通称「**吉田提案**」を繰返し提出し、任期の最後にやっと受け入れられた。国語改革の問題点を指摘する民間団体「国語問題協議会」の常任理事（後に副会長）も務めた。昭和四十八（一九七三）年歿。吉田富三の功績を記念し、平成五（一九九三）年、浅川町に「吉田富三記念館」開館。